

キャロッピーデー

12月 《ねぎ》

毎月1回、菊陽町
でとれる食べ物を
「キャロッピーデー」
として紹介します。



菊陽北小学校校区にある相馬和幸さんの畑におじゃましました。相馬さんは、農業を始めて25年くらいだそうです。

3月上旬に畑に種をまき、12月から収穫を始めます。作っているねぎは、白い部分が多い根深ねぎです。ねぎは、暑さに強く水やりもしなくていい野菜ですが、今年の夏は暑すぎたので一度だけ水やりをしました。



管理機でねぎに土をかぶせて、うねを高くしていくことで、ねぎの白い部分を長くしていきます。

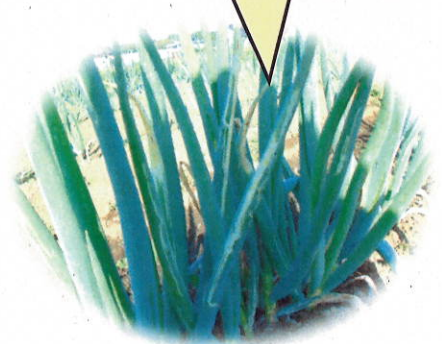


虫が付くと葉が白くなるので、虫が付かないように気を付けています。

管理機の刃を取りえると土を削ることができます。収穫の時は、うねの半分だけ土を削って抜きやすくし、手で収穫します。



管理機



Q クイズ Q わかるかな？

室町時代までねぎの呼び名は今と違いました。何と呼ばれていたでしょう？

- ①あ ②ぬ ③き

答えは、来月号でお知らせします。



☆ 11月クイズの答え ☆

< ②キャベツ >

フロッキーは、アブラナ科の野菜で、カリフラワー、白菜、大根も同じ仲間です。